

各位

平成18年12月22日  
東京都港区元赤坂一丁目5番8号  
株式会社 WOWOW  
代表取締役社長 廣瀬 敏雄  
(コード番号:4839)  
問合せ先 IR広報局長 高見澤 尚樹  
TEL03(5414)8090

## WOWOWオリジナルドラマ・プロジェクト ドラマW『対岸の彼女』 平成18年度芸術祭優秀賞を受賞

1月15日にWOWOWで放送いたしましたドラマW『対岸の彼女』が、平成18年度芸術祭テレビ部門(ドラマの部)で優秀賞を受賞いたしました。WOWOWオリジナルドラマ・プロジェクト「ドラマW」作品としては、平成15年度の『センセイの鞆』、平成16年度の『4TEEN』、平成17年度の『戦後60年特別企画 祖国』に続き、優秀賞の受賞は4年連続となります。

「ドラマW」は来年5年目を迎え、12月24日(日)放送『神様からひと言』が24作目、平成19年1月8日(月・祝)放送『MBO(マネジメント・バイアウト)～経営権争奪・企業買収の行方～』が25作目となります。本作はその19作目。原作は第132回直木賞受賞作、角田光代氏の同名小説(文藝春秋刊)で、『愛を乞うひと』の平山秀幸監督によって映像化されました。

同い年でありながら、立場も境遇も性格も正反対の2人の大人の女性。その間ではぐくまれる友情を描いたリアルな人間ドラマであり、揺れ動く女性たちの微妙な心理を叙情的な映像で表現した、大人の青春ドラマでもあります。

受賞の理由は「直木賞受賞の同名小説のドラマ化。『私って、いったいいつまで私のままなんだろう...』冒頭に提示される主婦の深い自己喪失感。仕事仲間として出遭い心許そうとした女には、女子高生の友人と心中を図った過去があった。『女友達』の気安さの裏に隠された脆さと妖しさ。過去と現在を交錯させ女の浮遊感を清冽に描いた秀作。」(文化庁)というものです。

なお、受賞を記念して平成19年3月3日(土)にリピート放送いたします。

### ドラマW『対岸の彼女』

原作：角田光代 監督：平山秀幸 脚本：神山由美子、藤本匡介  
出演：夏川結衣 財前直見 多部未華子 石田未来 堺雅人 木村多江 香川照之 ほか  
リピート放送：平成19年3月3日(土)

今後の「ドラマW」作品の放送予定は以下の通りです。

『神様からひと言』[12月24日(日)夜8時放送] / 原作：荻原浩、監督：古厩智之、出演：伊藤淳史、原沙知絵、田山涼成、脇知弘、嶋田久作、犬塚弘、佐々木すみ江、野村宏伸、陣内孝則 ほか  
『MBO(マネジメント・バイアウト)～経営権争奪・企業買収の行方～』[平成19年1月8日(月・祝)夜10時放送] / 原作：牛島信、監督：松田秀知、出演：三上博史、森口瑤子、高橋克実、平幹二郎 ほか

今後もWOWOWはオリジナル番組の制作に力を入れ、視聴者の皆さまにバラエティーに富んだエンターテインメントをお届けしてまいります。

以上